

インド 2012.07.28 ~ 2012.08.15

■ 2012.07.28 香港～チェンナイ ■

16:55 発 CX-521 (キャセイパシフィック航空) で、香港。20:40 着 (日本時間 21:40)
香港の空港内は無料の無線 LAN が使用できた。待ち時間はネットを見て過ごす。

22:45 発 CX-631 でインド (チェンナイ) へ。01:30 (日本時間 05:00) 到着。



【チェンナイのホテル】

【美味しい朝食】

■ 2012.07.29 アラニ ■

チェンナイからアラニへ。一つ目の訪問はプッタカメシュワラ寺院。アーチャナ (自分の名前を告げ読経してもらう) 56 ルピー。

二つ目はカルパトゥウの寺院へ。バグラ・シャニにプージャ 50 ルピー。

三つ目はリシバンディヤム。シヴァ神と女神パールバティにプージャ。25 ルピー。

現在、クンバコナム宿泊。ビールがない。(>_<)

ホテルでのネットは望むべくもないので、スマホでブログ更新ですなあ。今後も。(^_^)v



【プッタカメシュワラ寺院】



【カルパトゥウの寺院】



【リシバンディヤム寺院】

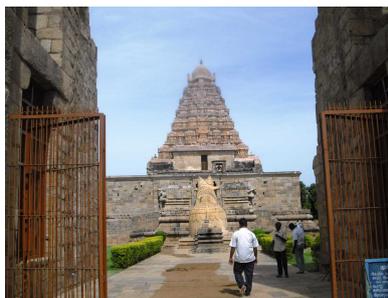
■ 2012.07.30 クンバコナム ■

午前、ミラドゥタライの寺院へ。アビシェンガムとプージャを実行。450 ルピー

午後、ガンガイコンダチョプラムの寺院へ。アビシェンガムを実行。130 ルピー。



【ミラドゥタライの寺院】



【ガンガイコンダチョプラムの寺院】



【朝食カレー】

■ 2012.07.31 チッタイ&タンジョール ■

朝8時、クンバコナムを出発。スワミマライの寺院でプージャ。200 ルピー。

次に、タンジョールの北10 kmにあるチッタイへ。ここではアビシェンガムを実行できた。1500 ルピー。午後、タンジョールに着き、ブリハディシュワラ寺院のアビシェンガムを予約。

ホテル Gnanam にチェックイン。

このホテルはロビーで無線 LAN が使えるんですね。何気なくアイパッドを取り出した時に、偶然発見しました。ルームサービスにビールもあり、サイコーです。



【スワミマライの寺院】



【チッタイの寺院】



【ブリハディシュワラ寺院】

■ 2012.08.01 ティルバナマライでギリバラム ■

タンジャブールからティルバナマライへ。車で5時間の長旅だ。どうしてティルバナマライに戻ってきたのかって？ それは、満月の夜に、ギリバラムをするためです。

「ギリバラム」とは、聖なる山の周囲を歩いて回ること。13 キロを裸足で歩くというので、少し不安だったのだが… 夕方、5時にホテルを出発。30分もたたないうちに足の裏が痛み出す。

1時間後、足の裏を見てみると水ぶくれのようになっている…。サンダルをリュックに入れて持ってくるべきだったか…。

考えてみれば、日本人にははなっから無理なことでした。それでも、歯をくいしばりながらも1時間、歩き続けた私は立派です(か?)。あと3~4キロを残し、無念のリタイヤ。

オートリキシャーの座席でうなだれる勲ちゃん…。ホテルの部屋に入るまでも大変。

自分の足の裏を見てまたタイヘン。食堂に降りる気力もなく日本から持参した「緑のたぬき」を食べ、眠りにつく私であった。(T_T)



【ホテルから裸足で出発】



【初めは順調だったが…】



【寺院でお祈りするも…】

< インド・グルメ I >



【朝食セット】



【勲の定番、麦酒に炒飯】



【タンドリーチキン】

南インドの朝食の定番です。イドリーという蒸しパンがもっともポピュラー。
夕食では有名なタンドリーチキンを食べました。ビールに合います。
僕の場合、カレーに飽きたらフライドライスかヌードル（焼そば）を食べています。

■ 2012.08.02 ベランカニ ■

靴下はいて、靴をはいたらなんとか歩けた。7時半、ティルバナマライを出発、昨日リタイヤした場所まで行く。結構がんばったんだな。リングムがある場所は全部行って、あとは街中を数キロ歩くだけだった模様。

ベランカニまでは6時間以上かかった。ベランカニにはキリスト教の大きな教会がある。

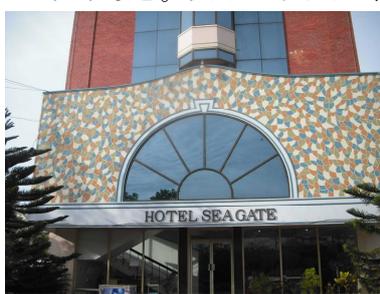
インドに来て、ヒन्दゥー教以外の寺院を訪問するとは思わなかった。

インド人の中にキリスト教徒がたくさんいるとは驚きだった。ミサの言葉はタミル語(?)のため全くわからず、ただただ瞑想しておりました。

ビールを2本手に入れてもらって、ルームサービスで夕食。ミックスヌードル、チキンカレー&ライス、目玉焼き、フィッシュフライなど。久しぶりにたくさん食べた。460ルピー。



【ベランカニ・キリスト教会】



【HOTEL SEAGATE】



【焼そば目玉焼きのせ】

■ 2012.08.03 ウッタマコイル ■

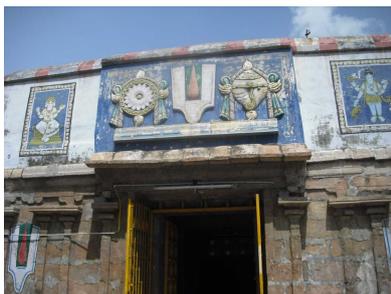
7時半。ベランカニからトリチェ（ティルチラッパーリ）へ向かう。3時間ほどで到着。
ウッタマコイルは、ブラフマー、ヴィシュヌ、シヴァ神が崇拝されているとても珍しい寺院と
のこと。アビシェンガム 3000ルピー。アーチャナ 50ルピー。足が痛くて、かなり辛い。

終了後パラニへ。午後3時頃到着。ホテルにチェックインし、ひたすら休む。

夕方起きて、ホテルすぐそばの酒屋でビールとゆで卵をゲット。

パラニは去年も来てるから、酒屋の場所はしっかり覚えていたよん。

日本から持参の、アルファ米「エビピラフ」とともにいただきました。



【ウッタマコイルの寺院】



【ビール&ゆで卵ゲット】



【定番朝食イドリー】

■ 2012.08.04 パラニ参拝そしてマドウライ ■

朝6時半、山の上の寺院へ。登山電車(?)で。まだ痛む足に、ガムテープを貼り付け、なんとか歩く。アビシェンガム、アーチャナ、ライティング・ディーパムを実行。1800ルピー。

終了後、プージャに使ったお菓子を手で受け取ったら、おさるさんが隣にきて、私の手に自分の手を置いておねだりをするではあーりませんか。人慣れしたおさるさんです。

ホテルに戻り朝食。イドリーが定番。

8時半。パラニからマドウライへ。11時前、Kal Azhagar 寺院到着。

アビシェンガムはできず、プージャを実行。100ルピー。

ホテル・マドゥライ・レジデンシー泊。ここは昨年も泊まったので、ルームサービスにお酒があるのは知ってるよん。(*^_^*) ビール 2 本ものんじやったあ。ロビーにある無料インターネットパソコンは、今年も日本語表示不能でした。



【パラニの寺院】



【人慣れたお猿さん】



【 Kal Azhagar 寺院】

■ 2012.08.05 トリチェンドゥール ■

ホテルのバイキング朝食はうまかった。好物の目玉焼きも 2 皿食べた。

8 時マドゥライからトリチェンドゥールへ。12 時少し前到着。ホテルでお茶を飲み、ロビーでしばし休ませてもらう。1 時、トリチェンドゥールのムルガン寺院へ。

この海岸は、昨年、眼鏡を流された因縁の場所。

アビシェンガムを実行。3000 ルピー。(去年は 5000 だったな…)

ティルネリベリのホテル Sri Bharani にチェックイン。ロビーでアイパッドを開いたら無線 LAN に繋がり喜ぶ。さすがに 5 階の部屋ではできないのかと思ったら、部屋には有線 LAN のジャックがあった。超ラッキー！！ さっそく有線 LAN を無線 LAN にするロジテック・スカイリンクを設置。快適至極。ルームサービスに酒類があるのも超ラッキー。

ビール 4 本、タンドリーチキン、マッシュルームフライ、目玉焼きなどを堪能。

合計 1170 ルピー



【ムルガン寺院】



【因縁のビーチ】



【寺院前通り】

■ 2012.08.06 ナヴァ・ティルパティ ■

ナヴァ・ティルパティとは、トリチェンドゥールからティルネリベリの間にある、九つの寺院の総称。一番大きいのは Srivaikundam。ここを最初に訪問してアビシェンガムを実行。

8 時半開始 9 時半終了。残り八つを次々にお参りする。

午後 1 時半ホテルに戻ってきた。疲れは今日がピークかな。(- -)



【ナヴァ・ティルパティの九寺院】

■ 2012.08.07 アガ스티アの里へ ■

アンバサムドラム、カリダイクリチ、パパナサムにある、アガ스티ア神を奉った寺院を参拝。アンバサムドラムのシヴァ神のお寺でアビシェンガム&アーチャナ。2000 ルピー。

写真のうしさんは、アンバサムドラムのアガ스티ア寺院の入り口にずっと立って、プージャの間中、中をみていた。きっと参拝していたんだろうな。運転主兼ガイドさんに促され、バナナをあげると、皮ごとむしゃむしゃと食べました(*^_^*)



【アンバサムドラム】



【カリダイクリチ】



【パパナサム】



【象さん@ナヴァティルパティ】



【牛さん@アンバサムドラム】



【アンバサムドラムの川】

<インド・グルメⅡ>

左が定番ポンガル、プーリーです。真ん中は「もっきり」ではなくチャイ（ミルク紅茶）。カップと受け皿に交互について、泡立たせて飲みます。これ、大好きで、毎日飲んでます。右は、ルームサービスのラム酒「シャンハイ」。おつまみも結構イケけます。



■ 2012.08.08 ホーマー・プージャ ■



トリチェンドウールの寺院にてホーマー・プージャ。昨年やろうとしてできなかったことが、やっと実行できた。費用はぐんと高額、13000ルピー。2時間の長丁場。タミル語を復唱するのに苦労した。(^^;) たくさんのプージャ・アイテムを持ち帰る。

■ 2012.08.09 南インド巡礼終了 ■

昨日のホーマー・プージャ (in トリチェンドウール) で、南インド巡礼 2012 は終了。

今日は、今回初めての休養日。とは言っても、10時にチェックアウトして、5～6時間移動しますが。(^^;)

ここ、ティルネルベリのホテル Sri Bharani に4連泊しました。

部屋でネットができて、快適至極！ ブログ更新も楽にできました。

夕方、ティルバンドラムから、国内線でバンガロールに移動します。

ティルバンドラムの空港で、ここまでお世話になったドライバーの「パンディ」さんとお別れです。運転だけでなく、寺院との交渉やお酒の調達など、本当によく働いてくれました。感謝！！

はてさて…。バンガロール空港に到着したはいいいがが現地旅行会社の迎えが来ない。

30分以上たっても誰も来ず。旅行会社に電話しても繋がらない。

空港の職員さんが、方々電話をかけてくれたが、全く連絡が取れない。結局、ホテルまでタクシーで行くことに。タクシーの手配まで、この職員さんがしてくれた。

代金は部屋につけてくれるように、ホテルに交渉してくれた。

ありがとう、ディーパクさん。旅行にトラブルはつきものだ。むしろこれまでが順調過ぎたのだと、自分に言い聞かせる。

18 WoodsInn ホテルにチェックイン。ビール二本、焼きそばとチキン。

部屋で無線 LAN が使えるのはラッキー (^^) ☆ 日本の旅行会社に緊急メールを出す。



【パンディさん】



【愛用モバイルグッズ】



【麦酒&焼きそば&チキン】

■ 2012.08.10 アガ스티アの葉 ■

日本の旅行会社が連絡してくれ、ようやく現地旅行会社とのコンタクトが取れた。

日にちを間違えていたとか…。日本だと考えられないミスだが、インドだからいいか。

気を取り直してアガ스티ア館へ。マニヴァサカン氏と再会。依頼していたものを受け取る。

今回は姉の葉を検索。姉の誕生日がわからず日本へ電話したり、いろんな苦労があったが、三巻目が出てきた。毎度のことで、驚きはしなかったが、甥や姪の職業まで正確に書かれていた。

自分の葉も、三つほど依頼した。午後1時、ホテルに戻る。これから明日の夕方まで、何もしないぞっと。



■ 2012.08.11 完全オフ ■

一日中ホテルにこもってのんびり。本を読んだりネットを見たり。こういう日は貴重です。このあと夕方5時にホテルをチェックアウトしバンガロール空港へ。首都デリーに向かいます。



【やっぱりカレーが旨い】



【アパートタイプのお部屋】



【印度即席麺】

■ 2012.08.12 デリーからリシュケシュ ■

昨日夜、首都デリーに到着。今回は出迎えがちゃんといた。ホテル CrestInn にチェックイン。部屋で無線 LAN が使えるというので、パスワードを覚えてもらう。夜遅く(11時)着いたので、早々に眠りにつく。

本日は、6時50分発の列車で、ハリドワールに向かい、そこから車でリシュケシュへ。出迎えてくれたドライバーは、なんと、去年と同じ人ではありませんか！

MOHIT (モーイット) さん。駅で見つけて、こちらから声をかけました。

その節は、大変お世話になりました。思わず、固い握手を交わしました。

午後1時半、Great Gangar ホテルにチェックイン。ここも、ロビーで無線 LAN が使える。

インドのホテルも進化しているな。ホテル泊はあと二泊を残すだけとなった。旅も終盤です。午後4時、観光に出かける。まずは、ラクシュマン・ジューラー吊り橋を渡って対岸へ。

橋のすぐ横にあるビシュヌ神の寺院(トラヤン・バクシュワール寺院)を参拝。

写真の変なおじさんは、「チョティワラ」という名物キャラだそう。

トリヴェーニー・ガート(沐浴場)を見学し、ラームジューラー吊り橋を渡ってホテルに戻る。長い長い距離を歩いて、汗だく、へろへろ。



【トラヤン・バクシュワール寺院】



【チョティワラ】

■ 2012.08.13 リシュケシュからハリドワールへ ■



【ガート(沐浴場)】



【ガンジス川】

早朝、ホテル近くのガート(沐浴場)へ、お散歩。ガンジス川から吹く風が心地良い。

しばし瞑想。こういう時間がいちばんいい。ゆっくりと朝食を食べる。

10時、最終目的地、ハリドワールへ向け出発。まずは Classic Residency Hotel にチェックイン。部屋で無線 LAN が使えることを確認。むふふ。30分ほど休んでから、山の上にある、有名なマンサ・デヴィ寺院へ。ロープウェイに乗るため、列に並び待つこと1時間強…。

やっとこさ、頂上へ。お供え物（100ルピー）を購入し参拝。

夕食はベジ・フライドライスとマッシュルーム・フライ。ぬるいビールでも美味しいっす。



【マンサ・デヴィ寺院参道】

【ロープウェイで山頂寺院へ】

【温くても美味しい麦酒】

■ 2012.08.14 ハリドワールからデリーへ ■

早朝5時、有名なガート「ハリ・キ・パイリー」へ。朝早く、まだ暗いのにタイヘンな賑わい。階段に腰掛けて、良い気分で景色を眺めていたら、おさるさんの集団に襲われ、服をひっぱられるなどの虐めと恫喝を受け、立ち退きを余儀なくされちゃたい！（T_T）



【ハリ・キ・パイリー・ガート】

午後、ハリドワールからデリーに向け出発。

デリー国際空港からの帰国便は、今日深夜（明日15日01:05）発だ。デリー到着後かなりの時間をつぶさなければならない。そこで、デリーの市内観光をすることになった。

本当は、「オールド・デリー」を観光したかったのだが、夕方はクローズとのこと。

仕方なく、運転手さんが勧めてくれた「クトゥブ・ミーナール」を見学。見どころは、高い石塔。高さ72.5メートルはインドに現存する石造りの塔では最も高いとのこと。



【クトゥブ・ミーナール】

【デリー国際空港生麦酒】

■ 2012.08.15 ご利益 ■

香港国際空港にて、乗り継ぎ。無料の無線 LAN が使えるのは便利ですね。

搭乗の際、航空券が機械に通された際、エラーになり、別の塔証券を渡された。

「ちえっ」と舌打ちしながら番号を見ると「11D」とある。

「前の方の席だな」と思い、いつも通りエコノミークラスの方に曲がろうとすると、スチュワーデスさんは「あっちよ！」と、逆方向を指さすではありませんか。

そうです。私は、なんと、ビジネス・クラスに乗ることになったのであります。

もちろん、追加料金などはありません。知っている人なら分かると思いますが、エコノミーとは天と地ほどの待遇差があるんですよ。心の中で、思わず万歳をしましたね。

エコノミーだと、お酒と食事だけが楽しみで、あとは早く到着してくれることを願います。

でも、ビジネスだと、ずっと「乗っていたい」と思うから面白いモンですね。

キャセイ・パシフィックのビジネスクラスの座席は、個室のようになっていて、座った状態では他の乗客の顔を見ることはできません。おまけに座席はフルフラットにリクライニングします。

食事は、フルコース。お酒はシャンパンに始まり、有名銘柄のワインなどもお好みのまま。

あ一天国じゃあ、極楽じゃあ。お寺参りの御利益が、早くもあらわれたと感謝せずにはいられませんでした。



【ウェルカム・シャンパン】



【余裕の座席&大型モニタ】



【これは何でしょう？】



【前菜】



【メイン】



【デザート】

成田空港へは予定通り 15:55 到着。スカイライナーと秋田新幹線を乗り継ぎ秋田市へ。

車内で日本酒とおつまみを堪能。やはり、日本の味が一番だあ。(*^_^*)

最終電車で夜の 11 時過ぎ羽後本荘到着。